

子どもたちの「あふれる笑顔 きらめく瞳」をめざして



中学校区一貫教育校園 玉野市立玉小学校 学校だより第44号 (令和6年11月22日)

見物 から 見学 へ

5年生 海事研修②

11/11~11/12 渋川へ



5年い組
13名
ワンショット

貝がらのフォトフレームづくり

夕食・入浴後に行いました。日中、体力を使い、疲れもピークに達していたと思いますが、眠さを吹き飛ばし、もうひと踏ん張りしました。

夜はしっかり寝ることができました。そして2日目の活動も元気いっぱいでした。

GOOD!

地
引
き
網



他の学校の人たちと一緒に行いました。大きな魚もとれましたね。
地引き網後に、海に多くのごみが投げ捨てられている問題について、お話がありました。
さんが堂々と自分の意見を話しました。

振り返りより (抜粋)

- 自分の役割を果たすことができた。これからも研修で学んだことを生かして、高学年として頑張りたいと思う。
- カッターで友だちと協力できた。海事研修で行動したことを学校でもする。
- 自分で行動することを頑張った。カッターや地引き網が心に残った。これから、話をしている人を見て聞くことをやりたい。
- 友だちと協力できた。青年の家の先生たちの話が心に残った。これから、すみずみまでいいねいに掃除をしたい。
- カッターで友達や他の学校の人と協力できた。他の学校の人と交流したことも心に残った。これから、できないと思ってもチャレンジしたい。
- みんなと協力できた。ごはんを残さなかった。カッター、地引き網、ごはんが心に残った。

- 相手を見てしっかり話が聞けた。カッターこぎで大きな声を出してこげた。放送を止まって聞けた。話を聞く時は、目+耳+心で聞くこと、掃除で細かいことに気付くこと、知らない人とも協力することが心に残った。これらを学校生活に生かしていきたい。
- みんなときまりを守って行動できた。他の学校の人と一緒にカッターを漕いだことと研修生全員で地引網をしたことが心に残った。これからも学校生活できまりを守りたい。
- 話を聞いたり、しおりを見たりして行動できた。地引き網でみんなと力を合わせて引っ張った。これから、てきぱきとすばやく行動したい。
- 友だちと協力して6つのことを意識して学習した。これから大きな声でみんなに聞こえるような話したい。
- 友だちと協力したり、しおりを確認したりして時間を守って行動できた。他の学校やあまり知らない人とも協力して活動したい。
- カッターこぎで他の学校の人と協力できたことが心に残った。これから、自分でできるだけすばやく行動する。

高学年の交流 うれしいです！

海事研修が終わった翌日(11/13)、5年生の教室を見ると、黒板に6年生からのメッセージがびっしりと書かれていました。メッセージの内容は海事研修を経験したからこそその【ねぎらいの言葉】でした。5年生もうれしかったでしょう。修学旅行・海事研修とそれぞれの行事後のメッセージの交流は高学年の絆を感じ、私もうれしかったです。



学校の外での勉強を振り返って

10月から始まった校外学習(1~4年生)・海事研修(5年生)・修学旅行(6年生)が終わりました。ご苦労様でした。

それぞれの学年の振り返りを読んで、一人一人の心の中に、いっぱい思い出ができたと感じました。「楽しかった〜!」はもちろん大切ですが、一番大切なのは、**学校の外で勉強したことを普段の生活<いつもの生活>にいかしていくことです。**

それぞれの学年で行ったところはちがいますが、そこでの活動を通して【何を感じ、何を学び、それを今後の自分の生活にどう活かしていくのか】をみなさんの振り返りからは読みとることができました。例えば【きまりやマナーを守る】
【みんなと仲良くする・協力する】など多くの方が書いていました。

一人一人、学校の外での勉強を振り返り、学んだことを整理し、生活の中に活かしていくことを考え、おこないましょう。



物語の世界に引き込まれるひととき



毎月1回、読書ボランティアさんに【読み語り】をしていただいています。

毎回、ボランティアのみなさんの【引き込まれる語り】や【工夫された衣装や小道具】によって、みなさんが真剣に、楽しそうに聴いている姿をよく見ます。つい物語の世界に引き込まれますね。

“読み語りの効果”にはいろいろありますが、その中の2つを紹介します。

○きく力…相手が何を言っているのかを理解する力

○そうぞうする力…ことばから物語のイメージをふくらませる力

みなさんもお話を聴いて、物語の中の人やものになって、頭の中で「何が言いたいのかなあ」「どんな物語なのかなあ」と考えてみましょう。それもまた楽しいですよ。

